

平成30年12月15日



静岡南幼稚園
園長 山本 滋

頬や耳に当たる風が冷たく、冬の気配を感じるような毎日ですが、子ども達は寒さなど気にせず園庭に飛び出し、友だちと自転車遊びや鬼ごっこ、ドッジボールなど思い切り体を動かして楽しんでいます。また風邪やインフルエンザの流行にも十分に注意が必要な季節です。手洗い・うがいはもちろん、ご家庭での健康管理をお願いします。

作品展ありがとうございました



今年の作品展のテーマは「どきどき わくわく みなみっこワールド！」でした。思いがっぴい詰まった個性豊かな作品や友だちと協力して作った大きな作品が盛り沢山！どのクラスも試行錯誤しながら、アイデアを出し合い、張り切って取り組む中でステキなものが多く出来上がりました。保育室は“どきどき・わくわくするような世界”になっていたと思います。

当日は子ども達のユーモアあふれる発想で、おどろきの作品を前にして「年少さんは大きな動物を頑張って作ったんだね～」「年中・年長さんは色々な材料を上手に使ったり、細かい所まで丁寧に作ってすごいね～」と感心される保護者もいました。

お家から持ってきていただいた廃材は子ども達の手が加わると、宝物になってよみがえります。それを遊びに取り入れて楽しく使いこなしていく子どものすごさに驚かされました。また子ども達は作品展を通して、友だちと一緒に作る楽しさ、自分の発想を工夫し、かたちにしていく面白さ、そして“頑張って作った”という達成感や満足感を味わえたと思います。

これからも想像力を膨らめながら、自分の思いをかたちに表現し、楽しむ活動を取り入れていきたいと思っています。

作品展には大勢の方が来て下さり、子ども達は大喜びでした。お忙しい中、ありがとうございました。

つきたて最高！もちつき会



もちつき会では、つきたてのお餅を大きなお口でパクリ！！「おいしい〜！」
「こんなに伸びるよ〜！」「やわらか〜い」と大絶賛。子ども達のニコニコ笑顔が溢れていました。はっぴを着て気合いが入ったお父さん達が杵を持ってパワフルにつく姿に子ども達は大喜び。「おもちをつく音ってぺったんこ♪じゃなくてド〜ン！って音がするんだね」と驚きの表情を見せていました。「おいしいおもちを作ってね〜」と目を輝かせ期待を膨らめたり、「がんばれ〜！」と応援にも熱が入りました。

年長児は「自分達のお餅は自分でつくぞ！」と意気込み、もちつきにチャレンジしました。ずっしりとした重い杵を力いっぱい振り上げるとおととと…。しかしそこは年長さん。足を踏ん張って「よいっしょー！！」と力強くつくことが出来ました。

びよ〜んと伸びるお餅の感触に驚きながらあんこを包んで大福を作ったり、お母さん達がつけてくれたきな粉餅を口いっぱい頬張ったりと、つきたてのお餅はもちろん最高〜。大福もきな粉もちもペロリ。お土産のおもちももらって大満足の子も達でした。おみやげののしもちはいかがでしたか？昔ながらの行事を楽しみなら経験できたもちつき会でした。

一生懸命お餅をついてくれたお父さん、お手伝いをしてくれたお母さん方、ご協力本当にありがとうございました。

びよ〜ん！！



わあ〜！！
いいにお〜い♪

こんなに
伸びるよ〜！



蒸したばかりのもち米だよ！！

年長児はもちつきにも挑戦！！

きなこもちおいしいね！



大福もちづくりに挑戦！！



つき手に来て頂いたお父さん方、
ありがとうございました！！

